

情報化施工見学会・研修会報告書

地整名： 北陸地方整備局

1. 報告内容	該当番号(右記から選択)	1	1. 見学会 2. 研修会
2. 主催者	富山河川国道事務所	3. 開催日	平成22年10月1日(金)
4. 工事概要(研修会の場合は、記入不要)			
1) 工事名: 能越道 稲積道路その3工事			
2) 工期: 平成22年1月28日～平成22年12月20日			
3) 施工場所: 富山県氷見市稲積地先			
4) 請負金額: 148,995,000.-			
5) 請負者: (株)干場建設			
6) 施工規模・主要工種等: 掘削工 30,600m ³ 、路体盛土工 39,900m ³ 、路床安定処理工 2,810m ² 、床版工 247m ³			
5. 見学(研修)対象情報化施工技術			
1) 技術の概要			
<p>現在事業推進中である能越自動車道の路体盛土工事において情報化施工により施工中である。 今回、情報化施工の普及・促進を目的に建設コンサルタンツ協会北陸支部の能越道見学において、情報化施工の見学会を開催した。</p>			
2) 情報化施工を導入した工種・規模			
路体盛土工 9,200m ³			
3) 使用建機(機器)等			
ブルドーザ(D-3/7t級)、振動ローラ(10t級)、トータルステーション、GPS基地局			
4) 使用システム			
3次元マシンコントロールシステム、転圧管理システム			
6. 参加者数(人)	25 人		
7. 見学会(研修会)現地状況(写真貼付)			
			
概要説明		DVD上映	
			
施工状況見学			
8. 見学会(研修会)開催にあたって、うまくいった点・反省点など			
1) うまくいった点: 天候にも恵まれ、情報化施工の施工状況やシステムを見学してもらうことができた。			
2) 反省すべき点:			
3) その他:			
9. 見学会(研修会)参加者の反応等(コメントできる範囲で記入してください。)			
<p>施工業者が作成した説明用DVDを見学会の資料として、参加者に配布した。会社で情報化施工の勉強に使用できると好評であった</p>			